



20221101評基認第002号  
2023年5月17日

## 認 定 証

独立行政法人製品評価技術基盤機構認定センターは、以下の適合性評価機関を ASNITE 認定プログラムの校正事業者として認定する。

認 定 識 別: ASNITE 0016 Calibration

適合性評価機関の名称: 横河電機 (蘇州) 有限公司  
品質保証部 実験室

法人の名称: 横河電機 (蘇州) 有限公司

適合性評価機関の所在地: 中国江蘇省蘇州市工業園区星龍街 365 号

認 定 範 囲: 時間・周波数及び回転速度、流量・流速  
(詳細は別紙のとおり)

認定要求事項: ISO/IEC 17025:2017

認定スキーム文書 (ASNITE-C(一般)) に  
記載した認定要求事項

認定発効日: 2023年6月7日

認定の有効期限: 2027年6月6日

初回認定発効日: 2006年3月1日

独立行政法人製品評価技術基盤機構

認定センター所長 齊藤和則

- ・ IAJapan(独立行政法人製品評価技術基盤機構認定センター)は、ILAC(国際試験所認定協力機構)及び APAC(アジア太平洋認定協力機構)のMRA(相互承認取決め)に署名している認定機関です。
- ・ 相互承認取決めに係る要求事項は、認定の基準(該当する国際規格)適合義務の他に、技能試験参加要件及び定期的な審査の受審並びにMRA対応事業者に対するトレーサビリティ要求事項(方針)を指します。
- ・ この事業者は ISO/IEC 17025:2017 試験所及び校正機関の能力に関する一般要求事項に適合しています。この認定は当該事業者が認定された範囲において一貫して技術的に有効な試験結果及び校正を提供するために必要な技術能力要求事項及びマネジメントシステム要求事項を満たしていることを証明するものです(2017年4月 ISO-ILAC-IAF 共同コミュニケ参照)。
- ・ IAJapan ウェブサイトで公開している認定証が最新の認定情報です。

認定に係る区分：時間・周波数及び回転速度

国際MRA 対応初回認定発効日：2006年3月1日

校正手法の区分の呼称[認定発効年月日]：時間・周波数測定器等[2023年6月7日]

恒久的施設で行う校正／現地校正の別：恒久的施設で行う校正

校正測定能力

| 校正手法の<br>区分の呼称# | 種類                        | 校正範囲   | 拡張不確かさ<br>(信頼の水準約 95 %)      |
|-----------------|---------------------------|--------|------------------------------|
| 時間・周波数測定器等      | GPS 従属発振器                 | 10 MHz | 遠隔校正時<br>$1 \times 10^{-10}$ |
|                 | 周波数標準器、<br>周波数測定器・周波数発生器等 | 10 MHz | 搬入校正時<br>$2 \times 10^{-8}$  |

#校正の方法は、全て自社で開発された手順です。

認定に係る区分：流量・流速

国際MRA 対応初回認定発効日：2015年2月5日

校正手法の区分の呼称[認定発効年月日]：液体流量計[2023年6月7日]

恒久的施設で行う校正／現地校正の別：恒久的施設で行う校正

校正測定能力

| 校正手法の<br>区分の呼称# | 種類    | 校正範囲  | 拡張不確かさ<br>(信頼の水準約 95 %)           |
|-----------------|-------|---|-----------------------------------|
| 液体流量計           | 水用流量計 | 0.07 m <sup>3</sup> /h 以上 0.26 m <sup>3</sup> /h 未満 | 0.08 % (DUT含まず)<br>0.08 % (DUT含む) |
|                 |       | 0.26 m <sup>3</sup> /h 以上 1350 m <sup>3</sup> /h 以下 | 0.04 % (DUT含まず)<br>0.06 % (DUT含む) |

#校正の方法は、全て自社で開発された手順です。